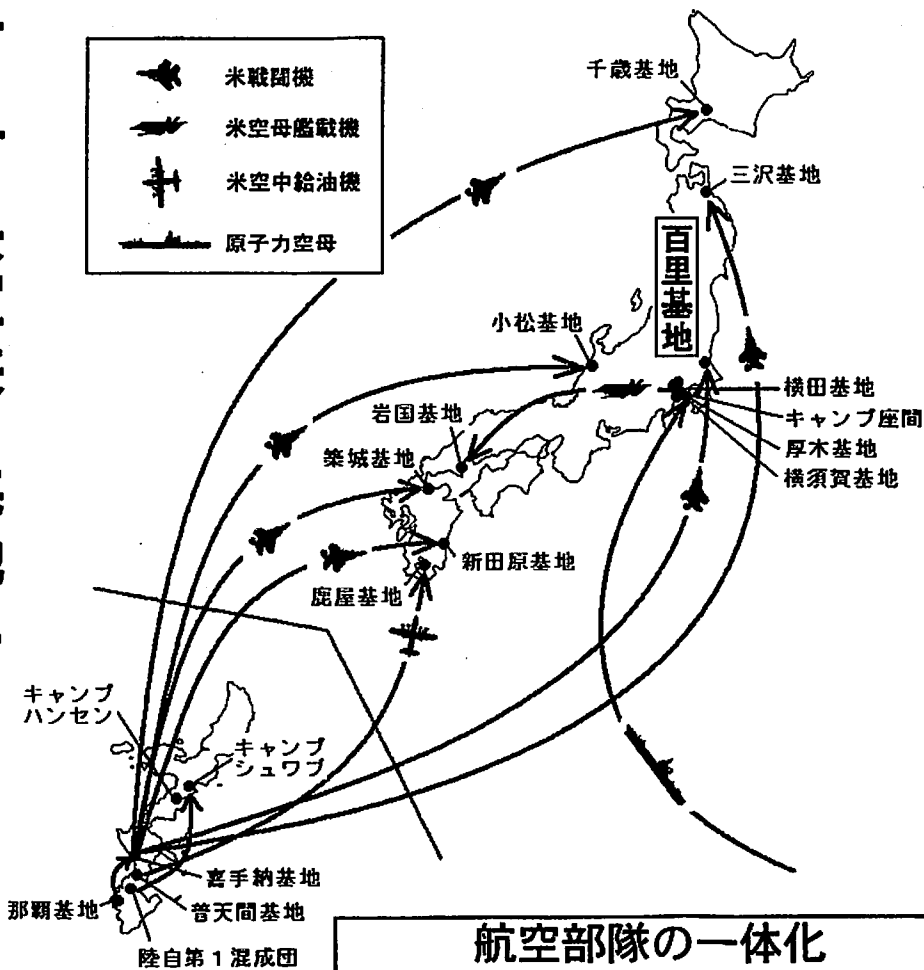


# 「在日米軍再編」で日米軍事一体化

本土も米軍基地だらけに



## 航空部隊の一体化

嘉手納、岩国、三沢の米軍機が「訓練移転」を名目に、航空自衛隊の百里、三沢、千歳、小松、築城、新田原基地を使って日米航空部隊の共同訓練を行う。那覇基地の自衛隊戦闘機は、米軍嘉手納基地で日米共同訓練を行う。

## 百里も米軍共用基地に

全国各地の反対運動を無視して日米両国政府は、5月1日「在日米軍再編」の最終報告をまとめました。その中には、米軍の移転や再編とともに「日米軍事一体化」の計画が費われています。

それは、陸海空軍の戦闘司令部の一体化。自衛隊基地の米軍使用。そこでの日米共同の戦闘訓練などですが、百里基地もこの計画の中に組み込まれています。

## ゆるせませすか 米軍再編に3兆円

米政府の高官に「在日米軍再編の日本の負担は3兆円」といわれて、日本政府は大あわてで「根拠はない」と打ち消しましたが、それ以前に、防衛庁守屋次官が「海兵

隊のグアム移転費(7千億円)を除いて2兆円の負担」と述べているのです。3兆円もの私たちの税金を注ぎ込むことは許せません。

## アメリカの戦争に

## 自衛隊をまきこむ計画

「アメリカの意に背く国や勢力には先制攻撃も加える。」アメリカのこの世界戦略に同盟国をより協力させようというのが「米軍再編」のねらいです。

「在日米軍の再編」も、そのために米軍と自衛隊の「日米軍事一体化」を本格的にすすめるようとする計画です。しかしこのこ

とが国際平和と世論から孤立し、平和の流れに逆行していることは明らかです。

百里基地などに計画されている日米共同訓練は、米空軍の海外での戦闘に自衛隊の航空部隊を巻き込むための訓練です。

全国に広がっている「撤回せよ」の運動と連帯して計画を断念させましょう。